



三寒四温とは言いますが、先週はまた寒波の影響で雪が降ったり、寒くなったりしました。気温の変化も何のその！子ども達は元気いっぱいですが、季節の変わり目は体調を崩しやすくなります。手洗いうがいをしっかりと、元気に過ごしましょう。

今年度も残り少なくなりました。子ども達はそんな日々を惜しむかのように友達と楽しく遊んだり、進級・進学を楽しみにした行事や活動に取り組んでいます。

## 年長児の活動から

☆お楽しみ給食をしました。これは、園長・養護教諭から年長児に案内状を出し、4～5人ずつ研修室で園長と養護教諭と一緒に話をしながら食べたり過ごしたりする本園恒例の活動です。招待状をもらった年長児は嬉しくて「あと何日・・・」と数えて待っていてくれたようです。

お楽しみ給食中は、話をしながら食べたり、「小学校でしたいことは？」「ここにいる友達のいいところは？」等の質問に答えたりして、時に大笑いをしながら楽しく過ごしました。特に友達のいい所見つけは、本当によく見ているなぁと感心するくらいで「竹馬をあきらめない頑張り屋さん」「手伝ってくれて優しいよ」という内面の良さから、「走るのがカッコいい」「かわいい」など雰囲気のよさまで、友達をまるごと受け止めている様子が伝わりました。

しりとり等をして遊んだ後、「先生、楽しかったよ」「ありがとう」と帰っていきました。こちらこそ、楽しくて幸せな時間をありがとう！！

☆来年度の就学先の小学校へみんなで見学させてもらう「小学校巡り」をしました。今年は、さくら小学校、国富小学校、平田小学校へ行きました。授業中の廊下からそれぞれのクラスを案内してもらったり、1年生のクラスの授業見学をさせてもらったり、校長室に入って校長先生とお話したり・・・幼稚園とは違う学校の雰囲気に少し緊張していましたが、最後に自己紹介カードを渡し「よろしくおねがいします」と言うと「4月に待ってるね」と言ってもらい、楽しみが膨らんだようです



## ありがとう遠足・ありがとう会

今年一緒に遊んだり活動をしたってきた友達、とりわけ年長児はもうすぐ卒園です。楽しい思い出をつくろうと、20日（木）に、みんなでバスに乗って科学館へ行きました。異年齢の友達と手をつなぎ、バスに乗ったり、科学館で移動をしたりしました。その姿がとても自然で、今年の異年齢活動が充実していたことを感じました。科学館では、それぞれが興味のあるところへ一目散。風の勢いでピンポン玉が浮くのを楽しんだり、たくさんの鏡に囲まれてたくさん自分が写っているのにビックリしたり・・・様々な不思議を遊びながら体験し、存分に遊んで帰りました。

21日（金）は、ありがとう会を開きました。これまで幼稚園のリーダーとして、いろいろな活動で活躍したり、年下の友達に優しくしたり、難しい事にも挑戦してきた年長児に、年中・年少児が感謝の気持ちを伝えようと準備をしました。年中児は、ありがとうの気持ちが伝わるように看板を作ったり、司会やゲームを考えたりしました。年少児は、楽しい気持ちになってもらえるように、輪つなぎの飾りつけを一生懸命作りました。ゲームと一緒に楽しんだり、歌を歌ったり、心を込めたプレゼントを渡したりしました。年長児は、そんな温かい気持ちをたくさん受けとり、笑顔いっぱいでしたよ。年長児は「嬉しかった」「とっても楽しかった」と感想を言った後、自分達が育てた綿の種をラッピングし、年中・年少児や先生方にプレゼントしました。きっと「あとは、まかせたよ」という気持ちも込められていたのではないのでしょうか。

